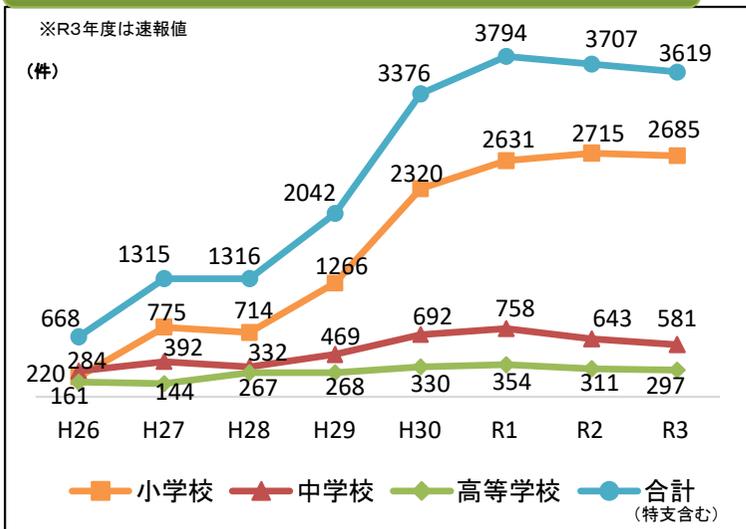
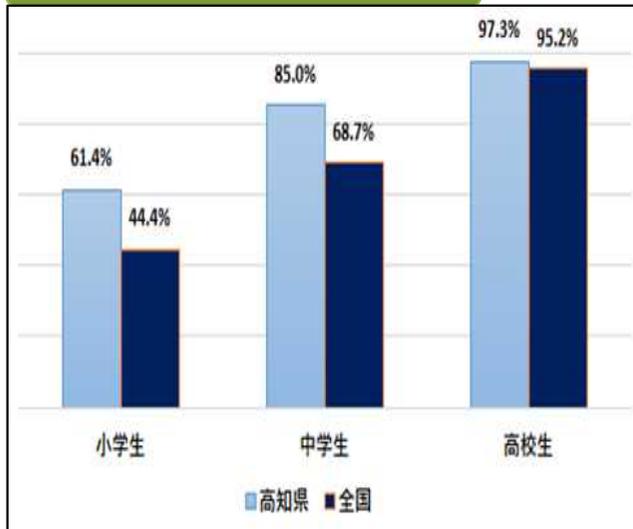


図1 高知県公立学校におけるいじめの認知件数



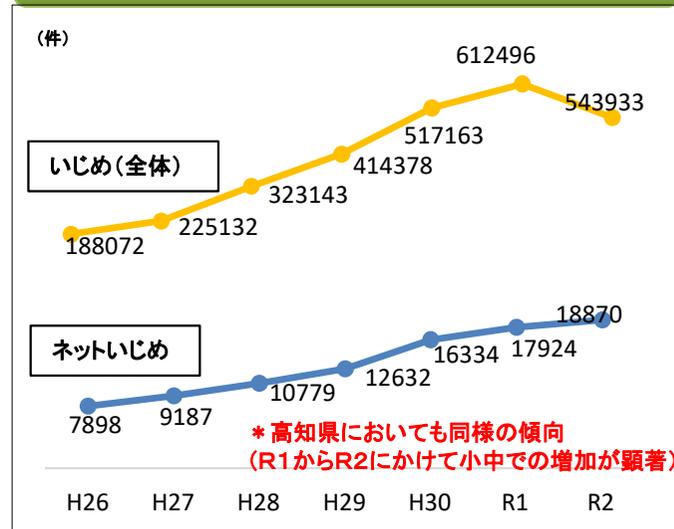
「高知県生徒指導上の諸課題・児童虐待に関する調査」県教育委員会事務局人権教育・児童生徒課

図2 スマートフォンの利用率



令和2年「青少年のインターネット利用環境実態調査」内閣府
令和2年「スマートフォン・インターネットの利用に関する調査」高知県教育委員会

図3 いじめの認知件数(全国)



「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」文部科学省

高知県におけるネットいじめの現状

- ・いじめ防止対策推進法の施行以降、高知県のいじめの認知件数が増加傾向であったが、R2年度から減少傾向となっている(図1)。
- ・高知県内の子どもは、スマートフォンの利用率が全国より高く(図2)、半数以上の子どもが機器の使いすぎを実感している。*
- ・ネットいじめの件数が全国的に増加傾向にあり(図3)、高知県でも同様の傾向。(小中の特徴として、SNSに加えオンラインゲームでのトラブルも報告されている。)
- ・SNSで何気ないやり取りから、嫌な思いをして不登校に至った事案や、終結まで困難を要した事案が高知県内でも発生している。
- ・ネットによる性被害や盗撮、自画撮り被害、個人情報流出、なりすましなど事件性がある事案も発生している。

※令和2年「スマートフォン・インターネットの利用に関する調査」高知県教育委員会

ネットいじめの被害生徒・保護者の意見(抜粋)

- ・被害生徒にとって周りに知られたくない情報が、他の生徒に拡散されるなど二次被害が心配。
- ・再発防止のために、子どもたちにネットの使い方についてしっかりと集会等で周知してほしい。

高知県のこれまでの主な取組

- ・『高知家』いじめ予防等プログラム
- ・高知県学校ネットパトロール
- ・スクールロイヤーへの早期対処の相談
- ・高知県警察によるインターネットに関する非行防止教室
- ・PTA教育行政研修会(いじめの基本的なことやネット問題についての研修)
- ・こうち高校生LINE相談、24時間相談電話
- ・1人1台端末による気持ちメーター
- ・「ネット問題」を子どもと大人で考える県民フォーラム

ネットいじめにおける課題と今年度の重点的取組

- ネットトラブルについて、以前は犯罪に至るものや、ネット依存、生活習慣の乱れに関する問題が主であったが、近年はSNSの普及に伴い、誹謗中傷や悪口などのネットいじめが大きな問題となってきている。ネットいじめにつながるような利用場面は、主に学校外であるため、学校の取組に加えて、学校・保護者・地域・関係機関等が連携した取組の重要性について協議をする必要がある。
- ⇒ 本県にて作成した『高知家』いじめ予防等プログラムー追補版ー(R4)と「情報モラル教育実践ハンドブック」(R4)を学校現場だけでなく、保護者・地域・関係機関等で広く活用されるよう進める。

